

どなたでも学べる早稲田大学の公開講座

早稲田大学 オープンカレッジ

中野校 夏講座 6/7(火)受付開始

資料請求
講座のお申込み
お問い合わせ

早稲田大学エクステンションセンター

TEL 03-5942-7210 URL <http://www.ex-waseda.jp/>
〒164-0001 東京都中野区中野 4-22-3 (中野校)

韓国語 — 最初から話せる、もっと話せる、いよいよ話せる —

■目標 韓国語= 朝鮮語への入門から、初級、中級をもめざすコースです。楽しくなければ、学習じゃない。話せなければ、遊びがない。知的でなければ、面白くない! お一人でも、どこに行っても、一生学び続けることができる韓国語の〈構え〉と〈基礎〉を培います。韓国語の豊かで可能性に満ちた基礎を、うち固めます。頭脳だけでなく、ちょっと胸も打ち震える、ことばの学びを。



野間 秀樹 先生



高 槿旭 先生

今学期からのご参加も大歓迎いたします!

ご受講に際して

- ◆この講座は、前学期からの継続クラスです。
- ◆教室以外でも細かな時間を活用し、予習と復習を。教室の時間を何倍にも生かす絶対の方法です。短い時間でも、幾度も繰り返すのが、記憶に優しい!テキストは常時持ち歩きましょう。テキストの本文を写真に撮り、CD の音と一緒にスマートフォンに入れて、いつでも触れられるようにするのもいいですね。
- ◆参考図書『韓国語をいかに学ぶか』(平凡社新書)によって、学びの構えに触れておきましょう。
- ◆教科書はとくに重要なところに力点を置いて学びます。教科書に掲載されているすべての例文を網羅的に学ぶとは限りません。
- ◆事務所窓口で教科書の内容を確認できます。

【入門】【継続】 入門

野間 秀樹 明治学院大学客員教授

コード	323701	定員	20名	単位	2	曜日	水
受講料	会員 ¥28,771 ビジター ¥33,091	時間	19:00~21:00				
日程	7月 13,20,27 8月 3,24,31 全8回 9月 7,14						

■講義概要 言語の学習は何よりも始めが大切です。韓国語には〈始めは半ばだ〉ということわざがあります。着手したら、もう半分ことは成ったも同然。うまく始めれば、ことばは宝となり、知恵となり、そして永遠の友ともなるでしょう。今学期は1~7 課の復習からスタートし、8 課~12 課を学びます。知的な感動を、そして学びを、共にする講座です。



テキスト

『韓国語学習講座 凍 RIN 1 入門』
(大修館書店、2,800 円、ISBN : 978-4469142440)
※各自書店でご購入ください。

【初級】【継続】 初級

野間 秀樹 明治学院大学客員教授

コード	323702	定員	20名	単位	1	曜日	水
受講料	会員 ¥18,922 ビジター ¥21,773	時間	16:00~17:30				
日程	7月 13,20,27 8月 3,24,31 全8回 9月 7,14						

■講義概要 韓国語= 朝鮮語学習で1 年ほどの入門期を過ごされた方が、次に進む講座です。入門編をご受講なさっていない方も、ご自分で『韓国語学習講座 凍 RIN 1 入門』の内容をおおむね学習なさった方なら、どなたでも大丈夫です。教科書は『新・至福の朝鮮語』を用い、今学期は入門から16 課までの復習を行いながら、17~19 課を中心に学びます。〈話す〉訓練を楽しみましょう。発音も大切に扱います。



テキスト

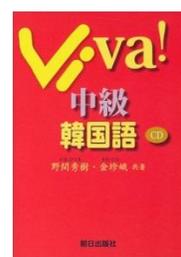
『新・至福の朝鮮語』
(朝日出版社、2,900 円、ISBN : 978-4255003894)
※各自書店でご購入ください。

【中級】【継続】 中級

高 槿旭 (コ グヌク) 明治学院大学・上智大学講師

コード	323703	定員	20名	単位	2	曜日	木
受講料	会員 ¥23,652 ビジター ¥27,216	時間	18:30~20:00				
日程	7月 7,14,21,28 8月 25 全8回 9月 1,8						

■講義概要 韓国語= 朝鮮語を1 年以上学び、入門、初級を終えた方々が対象の、会話表現を核にした中級講座です。『Viva! 中級韓国語』の第5 課から第7 課程度までを中心に学びます。〈この韓国語はこういう意味だ、覚えよう〉と学ぶのではなく、〈こうした場面でこういうことを言いたいときには、韓国語で何と云うのか〉という姿勢で学びます。



テキスト

『Viva! 中級韓国語』
(朝日出版社、2,900 円、ISBN : 978-4255002897)
※各自書店でご購入ください。

中野キャンパス

■JR 中央・総武線・東京メトロ東西線「中野駅」
北口徒歩 10 分
■関東バス「東京警察病院北門前」徒歩 1 分
【中 01】【大 02】【宿 04・05・07】【阿 45】系統

李朝、新羅、伽耶 — 朝鮮の歴史遺跡を訪ねる

武井 — 都立日比谷高等学校講師

コード 320306

受講料	会員 ¥9,461 ビジター ¥10,886				
定員	30名	単位	1	曜日	土
日程	7月 9,16,23,30 全4回				
時間	10:30~12:00				

■目標

- ・李朝朝鮮王朝の玄関口、釜山、東萊を紹介する。
- ・新羅、伽耶の都等、周辺の歴史的拠点を紹介する。
- ・李朝朝鮮と日本の関係をより深く理解できるようにする。

- 【第1回】李朝の南の出口、釜山、東萊
- 【第2回】慶州 (1) 李朝の拠点、新羅の都
- 【第3回】慶州 (2) 新羅の都
- 【第4回】金海、咸安、高靈 伽耶の都

■講義概要

李朝朝鮮の南の玄関口は釜山、東萊です。対馬が見えるほど日本に近い町です。これらの都市はまた、李朝の拠点でもありました。今学期は釜山を紹介するとともに、釜山周辺の歴史遺跡や観光地を紹介します。一つは李朝の拠点でもあり、新羅の都でもあった慶州。ここは韓国の京都ともいわれ、日本にまつわる伝説も多い所です。さらに、『日本書紀』などにもよく登場する伽耶(加羅)の都も3つ紹介します。これらを通じて、朝鮮半島と日本の関係をより深く理解するとともに、李朝朝鮮の位置づけも考えます。

■講師紹介

1963 年東京都生まれ。成蹊大学法学政治学研究所博士前期課程修了(法学修士)。高等学校では地歴・公民と韓国語を担当。韓国の歴史、文化に関心を持ち、研究を行う。著書に『ソウルの王宮めぐり』(桐書房)、『朝鮮王宮完全ガイド』(角川ソフィア文庫)、『皇室特派留学生』(白帝社)などがある。